



ゆづりは

堺市立図書館だより

第7巻 第4号 (通巻26号)

発行日 平成25年3月15日

編集・発行 堺市立中央図書館
〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-1

電話 072(244)3811

Fax 072(244)3321

URL <http://www.lib-sakai.jp/>

いろいろな言語に親しもう、外国語絵本をひらいてみよう



○外国語絵本あわせて 1,000 冊

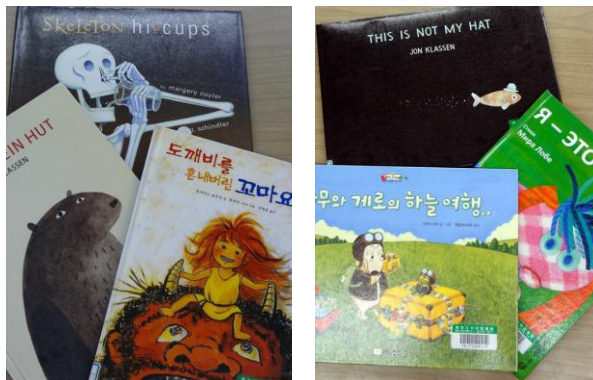
図書館では、多様な言語の絵本を所蔵していますが、その中には、国際ソロプチミスト堺からご寄贈いただいた外国語絵本がたくさんあります。

平成2(1990)年から毎年、ご寄贈いただいた外国語絵本が、今年ついに累計 1,000 冊になりました。

○今年のラインアップ

今年は韓国語、ドイツ語、ロシア語、英語の絵本、合わせて 69 冊をご寄贈いただきました。日本人作者のものや、国内外で人気のあるもの、また、ロングセラーから近年出版されたフレッシュなものまで幅広く、子どもから大人まで一緒に楽しんでいただける絵本ばかりです。

たとえば絵本作家長谷川義史さんが日本語訳をした絵本の原書や、最近日本語版が刊行されたばかりのものもあります。



○今年も開催、「外国語絵本のブックフェア」

毎年、ご寄贈いただいた外国語絵本の紹介を兼ねて、「外国語絵本のブックフェア」を開催しています。(今年は4月に中央図書館で、9月から各区図書館で巡回開催予定)日本語版といっしょに借りられる方、知っているお話なので挑戦してみようという方など、子どもだけでなく大人にも好評です。どうぞ、たくさんの外国語絵本を手に取り、ご覧ください。言葉は違って、同じ絵本を介して、広い絵本の世界にふれ、多様な文化に親しんでいただくことができれば、と願っております。

※ラテン語で、「女性にとって最善のもの」を意味するソロプチミストは、実業界で活躍する女性、専門職に従事する女性の国際的なボランティア奉仕組織で、地域社会と世界中で女性と女性の生活を向上させる活動をされています。

国際ソロプチミスト堺は 1988 年 5 月に認証され、世界と地域に密着した奉仕活動に取り組まれています。

目次

外国語絵本をひらいてみよう	… 1
堺メモリー写真展	… 2
シリーズ堺の〇〇 大浜少女歌劇	… 2
堺かるた いろはの「む」	… 3
この本で解決! ? 伊東静雄没後 60 周年	… 3
司書のイチ押し! 『みんなの図書室』	… 4
泉北地域図書館相互利用	… 4
堺市立図書館電話番号一覧	… 4

ゆづりは

とは・・・

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに
ゆづりゆづりて 譲り葉の
ゆづりしあとに また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を越えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だより「ゆづりは」と名づけました。



堺メモリー写真展

「明治の堺と現在(いま)を結ぶ『堺メモリー写真展』(2月20日から3月3日まで中央図書館で開催)が大盛況のうちに幕を閉じました。



この「堺メモリー写真展」は、堺市の進める歴史・文化資源を活用した都市魅力の創造の取組のひとつとして、市民協働で、地域に残る古い写真などをデジタル化し歴史文化資料として保存・発信

する「堺メモリー事業」の活動の発表の場として企画しました。

写真展では、明治時代につくられた堺の名所案内である『堺大観』に収められた史跡や風景の写真と、同じ場所を市民のみなさんが撮影した現在の写真、それぞれ63点を並べて展示しました

会期中は撮影・調査を担当されたサポーターのみなさんが展示解説をされ、堺の歴史や現在のようすを撮影した際の苦労や工夫などを語っていただきました。

来場者の声として、「昔の堺を知ることができた」「100年前と同じ角度で撮影されていて、変化が分かって良かった」「地道な作業と思うが、これからも活動を続けてほしい」など、堺メモリー事業と写真展の継続を応援してくださるご意見が数多く寄せられました。



堺メモリーサポーターのみなさんによる展示会場設営

シリーズ 堺の〇〇

大浜少女歌劇

堺を南北に走っている阪堺電車ですが、昔は宿院から大浜へ走る支線が出ていたことをご存じですか？

大浜のあたりは明治時代に公園として整備され、明治36(1903)年に開かれた第5回内国勸業博覧会の第2会場として水族館が開館、大浜支線も同45年に開通しました。大正2(1913)年には大浜潮湯が開業するなど、大阪からの身近な観光地として一大アーバンリゾートを形成していきました。

大正13(1924)年、大浜に公会堂が完成すると、そのこけら落としに登場したのが大浜少女歌劇でした。宝塚少女歌劇の誕生から10年後のことです。

設立当初は「信太の狐」など歌舞伎的な要素を取り入れたレビューを上演していました。もともと潮湯の余興として行われたので、入浴料を払えば歌劇自体は無料で見ることができました。また少女たちの芸名は、沿線の駅の名前からとったものもあったそうです。

少女歌劇は人気を呼び、大正15(1926)年には潮湯本館2階に劇場を作り、昭和3(1928)年には潮湯本館そばに専用劇場をオープンさせるほどでしたが、昭和9(1934)年の室戸台風で壊滅的な被害を受けて休場。そのまま劇場が再建されることなく、解散してしまいました。

残念ながら、大浜少女歌劇についての資料はあまり残されてはいませんが、華やかだった大浜の歴史の中にその名を刻んでいます。



大浜潮湯及び歌劇場 (地名 堺)

大浜潮湯及び歌劇場
『最新版堺名所絵はがき』より

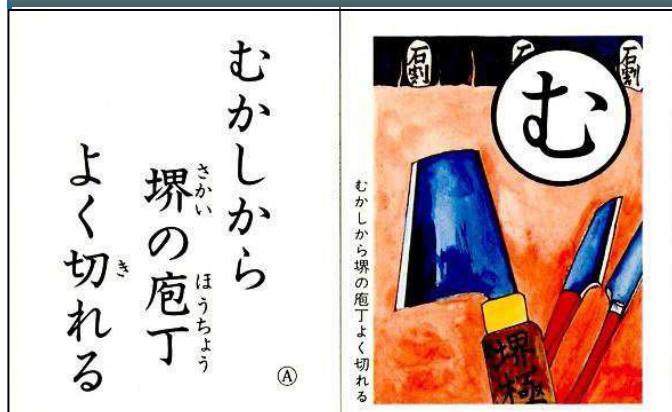
参考文献 『少女歌劇の光芒 ひとときの夢の跡』

倉橋滋樹／辻則彦著 青弓社、2005

『南海沿線百年誌』

南海道総合研究所編 南海電気鉄道、1985

堺かるた-いろはの「む」「むかしから 堺の庖丁 よく切れる」



堺は古くから包丁の産地として有名です。堺鉄砲の鍛冶技術が、刃物の製作に生かされています。

堺の庖丁は、タバコの葉を刻むためのものから発展したと伝えられています。江戸時代のタバコは、タバコ葉を細かく刻んだものをキセルに詰めて吸われていました。その際、葉を細かく刻むほど、味が良い商品として売れましたので、切れ味のよい包丁が求められ、堺の包丁は盛んに売り広められました。

包丁作り名人の妻の名をとり「おかた包丁」と名付けたとか、石でも割れる切れ味のよい包丁だから「石割包丁」と呼ばれた、という逸話も残されています。

売れ行きが伸びると堺以外でも包丁が作られるようになりましたが、徳川幕府は、堺で製作した包丁に「堺(さかい)極(きわめ)」という焼印を入れ、幕府の専売品として売ることを許可、堺包丁は全国に名を広めることになりました。

現在も毎年「堺刃物まつり」が開催され、伝統産業の振興を図っています。

この本で解決!? 伊東静雄没後60周年

「堪へがたければわれ空になげうつ水中花」

日本近代詩の歴史に大きな足跡を残した詩人、伊東静雄が亡くなって今年で60年目を迎えます。今回は皆さまからいただいた伊東静雄についての質問をまとめてご紹介します。

1)伊東静雄と堺との関連がわかる資料を探している。

伊東静雄は、昭和11(1936)年末に大阪市内から堺市北三国ヶ丘町(現・堺市堺区)に転居、昭和20(1945)年7月の堺空襲で自宅が罹災したあとは、南河内郡平尾村菅生・黒山村北余部(現・堺市美原区)に移り住むなど、短い生涯のうち、17年あまりを現在の堺市内で過ごしました。

伊東静雄と堺との関連については、伊東静雄の京都・大阪での居住地をくまなく調査した『伊東静雄と大阪/京都』(山本皓造著・竹林館)と『堺のうた堺の詩歌俳人第3冊 詩人伊東静雄』(春木吉彦著・刊)に記されており、美原との関連については、『伊東静雄と美原』(美原図書館編・刊)がコンパクトながら伊東静雄についての理解を助けます。

2)旧堺燈台詩碑の「燈台の光を見つつ」を読みたい。

「燈台の光を見つつ」は伊東静雄の第二詩集『夏花』に収録された作品で、『伊東静雄詩集』(岩波書店、思潮社ほか)で読むことができます。

伊東静雄の詩碑は、長崎の「そんなに凝視めるな」(詠唱)(ともに故郷である諫早市内)、大阪の「曠野の歌」(住吉高校)、「百千の」(阿倍野区松虫通)、「燈台の光を見つつ」(大浜の旧堺燈台)、「夕映」(美原図書館)の、計6基が建立されています。

一番新しいものが、美原図書館正面西側にある「夕映」で、美原読書友の会から寄贈され、今年3月11日に除幕式が行われたところです。

3)伊東静雄の手紙に、一少女の詩を読んで刺激をうけた、とあるが、その少女の詩を読みたい。

この手紙は昭和21年9月16日に恩師の娘である酒井百合子に近況を伝えたもので、『世界文学』という雑誌の七月号に山本沖子という無名の一少女の詩が三篇のつていますが、それをよんで戦後始めて、詩らしい詩だと刺激を受けました(現代表記に改めました)と書かれています。3篇すべての内容について詳しくはわかりませんが、そのなかで「不思議な夕方」という詩のみ、『詩人、その生涯と運命』(小高根二郎著・新潮社)で読むことができます。山本沖子は三好達治の弟子で、最初の詩集『花の木の椅子』(創元社刊)は三好達治の尽力で出版されました。山本沖子は後に伊東静雄と対面し、「おとぎばなしの中の王子さまのよう」という感想を残しています。



「みんなの図書室」

小川洋子／著 PHP研究所

「何かおもしろい本はありませんか？」

図書館のカウンターで、ときどきこういった質問をお受けすることがあります。

「おもしろい」の感覚は人によって違うので、お答えするのは実はとても難しいもの。もちろん司書はご希望を聞き取ってお答えしますが、おもしろい本を探したいときに、たとえば今回ご紹介するような本を参考になさるのも一つの方法です。

『みんなの図書室』は、『博士の愛した数式』で第一回本屋大賞を受賞した小川洋子さんのいわば『読書ガイド』です。

小川さんは文学作品を紹介しているラジオ番組

『Panasonic Melodious Library』でパーソナリティもつとめられ、その番組から生まれたのがこの本です。

この本では、“春の本棚” “夏の本棚” …と季節ごとに章立てされています。その作品は、森鷗外の『舞姫』から、A. A. ミルンの『クマのプーさん』まで、バラエティに富んだ古今東西の名作揃い。また詩集や、児童文学も紹介されています。聞いたことはあっても、読んだことがないという作品も多いのではないのでしょうか。それらの中身を引用しながら、難しい解説は一切ぬきに（！）まさに読みど

ころを解説しているこの一冊。どれも思わず読みたくなるものばかりです。

また昨年12月には『みんなの図書室2』が出版され、こちらでは村上春樹の『1Q84』など、近年の作品も紹介されています。新しい作品をお探しの方はこちらもおすすめします。子ども向けの作品も含まれていますので、お子さんと一緒に本を探すときの参考にもなるかもしれません。

このようなブックガイドは多数出版されていますので、ミステリー好き、恋愛小説好き…など、ご自身のお好みにあわせて選んでみるのも面白いですよ！

ガイドをぜひご活用いただき、素敵な一冊と出会って読書を楽しんでください！（K）

【こんな本もいかがですか】

『みんなの図書室2』

小川洋子／著、PHP 研究所

『金原瑞人＜監修＞による12歳からの読書案内』

金原瑞人／監修、すばる舎

→「12歳から」となっている児童書ですが、大人でも楽しめる内容です。

お知らせ

平成25年4月1日から

泉北地域（堺市、泉大津市、和泉市、高石市、忠岡町）図書館の相互利用を始めます。

○利用したい市町の図書館で新たに「貸出カード」の発行を受けてください。

各市町の利用条件に基づき貸出サービスを受けることができます。

貸出カード発行には、住所を確認できるもの（住民基本台帳カード・運転免許証・健康保険証・学生証など）が必要です。

○資料の返却は貸出を受けた図書館にお願いします。

堺市立図書館電話番号一覧

音声応答サービス	280-0415	東図書館	235-1345	北図書館	258-6850
中央図書館	244-3811	初芝分館	286-0071	美原図書館	369-1166
くすのき号	244-3811	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター図書ホール	245-2534
堺市駅前分館	222-0140	南図書館	294-0123	青少年センター図書室	228-6331
中図書館	270-8140	樫分館	296-0025	ホームページ URL	http://www.lib-sakai.jp
東百舌鳥分館	234-9600	美木多分館	296-2111	携帯ホームページ URL	http://www.lib-sakai.jp/m/

